



photo by Hidema Nakajima

信州で生まれ育った若手演奏家が奏でるハーモニー

中澤恵 トランペット

megumi nakazawa

(写真:左)

長野県長野市出身。屋代高等学校、山形大学地域教育文化学部文化創造学科音楽芸術コースを卒業後、スイスへ留学。チューリッヒ芸術大学大学院を最優秀の成績で修了。同ソリスト課程に在学中、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団にてアカデミー生として在籍し研鑽を積む。フィンランド・ヴァーサ市管弦楽団首席奏者を経て、現在トック交響楽団副首席トランペット奏者。長野県新人演奏会、山形県新人演奏会に出演。浜松国際音楽アカデミーを受講し、講師推薦のプレミアムコンサートに出演。第22回同オープニングコンサートに出演。第35回リッド国際音楽コンクール(スイス)最高位、第38回キワニス音楽コンクール(スイス)第3位。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、PMFのオーケストラアカデミーに選出され参加。チューリッヒ芸術大学教授陣で構成された金管五重奏のメンバーに選出され、第77回ブラウンヴァルド音楽祭等、スイス各地の公演に参加。ソリストとしては、フィンランド・ヴァーサ市管弦楽団、ローザヌ音楽院管弦楽団と共演。

チューリッヒ歌劇場管弦楽団、ノルウェー国立歌劇場管弦楽団等、ヨーロッパ各地のオーケストラに客演。これまでにトランペットを、鈴木直樹、板倉駿夫、井上直樹、フリッツ・ダムロウ、ローロン・タンガリー、ユルゲン・ボーニングの各氏に、パロクトランペットをハインツ・ザウラー、サイモン・リリーの各氏に師事。

渡辺夏子 トロンボーン

natsuko watanabe

(写真:右)

長野県上田市出身。上田染谷丘高等学校、昭和音楽大学音楽学部器楽学科弦・管・打楽器コースを卒業後、渡独。ドイツ州立マンハイム音楽舞台芸術大学大学院修士課程、同大学オーケストラソリストコース卒業。ディプロムを取得。

これまでに南村昭夫、箱山芳樹、郡恭一郎、小田桐寛之、ヴェルナー・シュリッター、エアハルト・ヴェッツ、ユルゲン・シャル、フランク・サットマリー・フィリピッチュの各氏に師事。バストロンボーンをハラルド・マタッチチ氏に師事。

トロンボーンカルテットとして、第三回横浜国際音楽コンクールアンサンブル部門第四位、第25回アジア国際音楽コンクール新人賞の各賞を受賞。平成23年度昭和音楽大学同侪会海外留学奨学生。平成28年度文化芸術アソシエイツ(文化庁主催)。2016年3月より地元である長野県上田市に活動拠点を移し、長野県内外にて室内楽やオーケストラ等で演奏活動を精力的に行い、後進の指導にもあたっている。また、ドイツ国際平和村を始めとした様々な福祉施設等に慰問演奏を積極的に行い、音楽を通じた社会貢献活動を自身のライフワークとしている。現在、長野県若手芸術家支援事業 Next 登録アーティスト、U演奏家協会会員、トリオユニット「Trio Passion」メンバー、ヒオキ楽器トロンボーン講師。



松田紫帆 ピアノ

shiho matsuda

大町市出身。6歳よりピアノを始める。小諸高等学校音楽科を経て、昭和音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。高校在学中、花岡千春氏による公開レッスンを受講。選抜生徒による演奏会に出演。これまでにピアノを中村順子、白井文代、小澤英世、増澤英子の各氏に、室内楽を三谷温氏に、オペラ伴奏を金井紀子、浅野菜生子両氏に師事。第35回松本市音楽文化ホール新人演奏会出演。平成26年度長野県新人演奏会出演。第4回あづみの新進音楽家演奏会上位入賞。現在大町市にて音楽教室を主宰。ピアノやリトミックを用いて後進の指導にあたりながら、大町市をはじめ長野県内を中心に、ソロ・アンサンブル問わず幅広く演奏活動を行っている。ピアノ&ヴァイオリンユニット「Ogozze(オゴツェ)」ピアノ担当。